

顧客のニーズに対応する為の生産性及び品質向上のための生産体制の構築

ブランド力向上へ 多種多様、高品質な製品の 生産体制を構築



時代の要求に応える
コンクリート製品の製造

【経営理念】

人にやさしく、地域にやさしく、環境にやさしく

昭和48年、八束郡東出雲町に設立された和光産業株式会社は、創設以来、土木建設用コンクリート製品の製造を行ってきた。用途に合わせた新製品の開発製造に積極的に取り組み、常に時代の要求に応える製品を生産して施設や設備の改善を図りつつ、合理化と生産性の向上に努めてきた。出雲工場は製造設備の老朽化により現代の顧客のニーズに応えきれず、多種多様な製品の製造を可能にするべく、ものづくり事業の補助金を受け機械の更新を行った。

一方で、創立当初より障がい者の自立支援に力を入れ、工場で障がい者の雇用を継続。昭和52年に労働省より重度障がい者多数雇用事業所に認定され、指定モデル工場を建設している。



増加する多種多様なニーズ
機械導入で課題を克服

今回の補助事業で導入したのは、コンクリート投入機とMACリート装置。本事業によりレイアウト変更を行い、投入口を調整できる投入機を導入することでそれぞれのラインでしか対応できなかった型枠をフレキシブルに稼働させ、生産能力がこれまでの2倍となった。

耐凍害性コンクリートの製造についてはMAC装置を導入した。耐凍害性が向上する極小の気泡を作りだすことで、コンクリート中へ良質の空気を連行。ナノサイズの連行空気泡がコンクリート中でボールベアリングのような働きをするためコンクリートの流動性も改善でき、効果を上げている。また、水セメント比を小さく（セメント量を多く）しなければ製造ができなかったコンクリートがセメント量を少なくしても流動性のあるコンクリートが製造可能となり、コンクリートのコストも抑えることができるようになった。

今回、導入したコンクリート投入機は投入の高さと場所が変動でき、固定式の2機分の仕事を1機でまかなえる。また新設のテーブルバイブレータは振動可変型で、型枠の大きさや形状が異なる場合にも最適化が可能だ。多種多様なニーズに迅速に対応でき、見込み生産を大幅に減少させコスト削減が図れるほか、養生

ブランド力の強化、顧客満足度の向上

コンクリート投入機、MACリート装置



- 1,2 今回導入した機器で製造したコンクリート製品
- 3 工場のレイアウト変更を行い、投入口を調整できる投入機を導入。型枠をフレキシブルに稼働させることが可能となり生産能力がこれまでの2倍に
- 4 MAC装置を導入し、耐凍害性が向上する極めて小さい気泡を作りだすことができるようになった

室の稼働効率も向上。また、各ラインに4名ずつ計8名を配置しているが、レイアウト変更により6名での対応が可能となった。



品質と付加価値向上
障がい者雇用の継続も

生産体制が整備されたことで、年間生産トン数2万トン目標の体制が整った。受注の90%以上を公共工事に頼るなかで、受注を迅速に、製造原価を大幅に削減できると見込んでいる。また、耐凍害性の高い製品を製造することで、凍結融解が起こりやすいとされる地域での販売拡大を狙うことも可能になった。今後は、徹底した合理化と生産性の向上に取り組みながら、サービスと品質の両面で付加価値を高めて耐凍害性製品のPR活動を行い、より高品質な製品を市場へ供給することにより、顧客の増大を図る。

そして、障がいを持つ職員が新しい機械でも操作しやすい指導方法を考案し、安全な職場づくりに力を注ぎながら自立支援を継続していく考えを示している。

Company Data

和光産業（株）



出雲市斐川町の同社出雲工場

代表者名：加藤 勇
 設立年月日：昭和48年6月1日
 資本金：23,300千円
 従業員数：76名
 業種：窯業・土石製品製造業
 売上：1,329百万円
 住所：〒699-0102
 島根県松江市東出雲町下意東2384-2
 電話：0852-52-6112
 FAX：0852-52-4349
 URL：<http://www.wakoh-pc.co.jp/>
 メール：general@wakoh-pc.co.jp

代表取締役社長

加藤 勇